

平成26年 新年のごあいさつ

# 謹賀新年



たか ひさ  
都城市長 池田 宜 永

新年明けましておめでとうござ  
います。

市民の皆様には、輝かしい希望  
に満ちた新年をお迎えのこととお  
喜び申し上げます。

昨年は、2020年の東京オリ  
ンピック・パラリンピック開催も  
決まり、我が国の景気もやや上向  
くなど、明るい兆しの見えた1年  
でした。

本市におきましても、「農林畜  
産業」「地の利」「次世代を担う子  
どもたち」という本市が持つ3つ  
の宝を、より一層輝かせるための

施策を進め、大きな成果が得られ  
た年となりました。

「農林畜産業の振興」につつま  
しては、6次産業化を推進するた  
め、部に相当する六次産業化推進  
事務局を新設し、農林畜産業者の  
方々の6次産業化に向けた取り組  
みを支援しました。また、農政部  
に共進会对策室も設置し、各共進  
会への取り組み支援など畜産振興  
を進めました。

「地の利」の活用策につつまし  
ては、都城市布志道路の県境部  
分（2区間）の新規事業化や山之  
口サーブエリアのスマート・イ  
ンターチェンジの整備が決定する  
など、本市の地の利を拡大させる  
インフラ整備が大きく前進しまし  
た。

また、「人間力あふれる子ども  
たちの育成」につつましては、外  
国語指導助手（ALT）や小学校  
図書館サポーターを増員すると  
もに、小中学校の校舎の耐震化、  
「家庭の日」を推進するなど、3  
つの宝を輝かせるための施策を着  
実に進めてまいりました。

さらに、昨年4月から11月にか  
けて、市内15地区で開催した市民  
との意見交換会（スマイル・ミー  
ティング）では、多くの皆様から  
貴重なご意見を頂きましたが、各

# 今年の主な施策

## 農林畜産業の支援

- 基幹産業である農林畜産業の6次産業化を積極的に支援します。
- 共進会対策などをはじめとした畜産振興を引き続き進めていきます。

## 安心安全なまちづくり

- 都城志布志道路の早期全線開通に向けて、さらに積極的に取り組みます。
- 山之口SA スマートICの整備を進めていきます。
- 新防災行政無線の整備・活用を進め、市民の生命や財産を守ります。

## 「人創り」のための教育支援

- 外国語指導助手（ALT）を増員し、子どもたちの語学力向上・国際感覚を醸成します。
- 小学校図書館サポーターを増員し、子どもたちの読書環境の更なる改善を図ります。
- 小中学校の校舎などの耐震化を引き続き進めていきます。
- 家庭の絆を深め、人間力あふれる子どもたちを育てるため、毎月第3日曜日の「家庭の日」を推進します。

## 地場産業の支援

- 都城大丸跡地の再生に関する民間の取り組みを支援し、市民ニーズに沿ったまちづくりを進めていきます。
- 都城インター工業団地の整備を着実に進め、企業誘致に取り組みます。

## スポーツ・文化活動支援

- スポーツ・文化活動支援のため、関連施設の整備などに取り組みます。
- 市立図書館の整備の検討や小中学校図書室の充実などを図り、市民が本に親しむ環境づくりを進めます。

## 医療・福祉・子育て支援

- 都城市郡医師会病院の移転新築工事を、関係者と連携して着実に進めます。
- こども基金を活用した事業などにより、子育て世代への支援を行っていきます。

## 行財政改革

- 市民サービスの維持・向上を図りながら、職員数削減などの行政改革を行います。
- 財政健全化4指標の目標値を確保し、健全な財政運営を行います。

地区の課題なども把握することができ、今後の市政運営に生かしていきたいと考えています。さて、これからの地方自治体は、自らの責任と判断において、中長期的な視点で前向きに諸課題に取り組んでいくことが求められます。本市といたしましては、英知を結集し、行財政改革も引き続き着実に進めながら、さまざまな課題の解決を図っていく必要があります。

そうした中、今年度は、都城市郡医師会病院の移転新築工事が大詰めで迎えますとともに、都城インター工業団地の造成工事も完了し、今後、雇用創出に向けて大きく動き出します。さらに、官民協働で進めている都城大丸跡地の再生につきましては、具体的な計画を策定して事業に着手する予定であり、中心市街地の活性化に向けた大きな一歩を踏み出す年にもなります。

今年度も、「笑顔あふれるまち」スマイルシティ都城」を創り上げるべく、選択と集中を基本に市政を進め、南九州の拠点都市（リーディングシティ）として、さらなる発展を期して、努力してまいりますので、より一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

この1年が、市民の皆様にとりまして、素晴らしい年となりますよう心よりお祈り申し上げます、年頭のごあいさつといたします。

# 回顧録 2013

2013年は、都城志布志道路の県境部分の新規事業化や、山之回サービスエリアのスマート・インターチェンジの整備が決定するなど交通基盤整備が大きく前進。また、新燃岳の噴火警戒レベルが下げられたことから2年9カ月ぶりに登山道が規制解除されたり、都城大丸跡地の土地・建物の再生計画案の概要が決まったりするなど、希望あふれる未来を予感させる1年でもありました。

◎問い合わせ 秘書広報課 ☎23-3174

## 2013年の主な出来事

### 1月

○モンゴルに風力発電機を贈る会が、モンゴル国大使館から表彰を受ける

### 2月

○スペシャル五輪スノーシューイング競技で、橋口美智代さんが銅メダル2個を獲得

○都市と都城地域雇用創造協議会、都城商工会議所、県中小企業家同友会の4者で、企業家育成支援協定書を締結

### 3月

○関之尾滝の伝説を紙芝居に  
○(株)ハートシティ都城が都城大丸跡地を取得

### 4月

○事業担当副市長に児玉宏紀ひろのりさんが就任  
○西岳地区市民センター、地区公民館、小学校体育館クラブハウスが完成  
○市内全ての小中学校に学校運営協議会を設置

### 5月

○都城志布志道路の県境部分の未着工区間が事業化  
○県内最大規模の砂防ダム「望原のぞみは谷第1砂防えん堤」が完成



農事組合法人  
きりり農場高木  
理事  
山中美代子さん

自分たちで作った農作物を加工して、地域の人たちに食べてもらえることが嬉しいです。今後は、がねなどの郷土料理を全国の人に食べてもらえるように工夫して加工品の販売をしたいです。



都城土木事務所  
所長  
谷口 幸雄さん

去年は、都城志布志道路の未着工区間の事業化が決まり、大きな課題が解決しました。今後も、国や県、市など官民一体となって全線開通に向けて進めていきたいです。



都城工業高校男子バレーボール部

(右) 守山 千仁さん (中央) 滝谷 光平さん  
(左) 園田健志郎さん

練習は厳しく大変でしたが、好きだったバレーボールを続けることができてうれしかったです。また、みんなの夢だった春高バレーに出場することもでき充実した1年でした。



山之内地区乗り合いタクシー「あじさい」運行開始。高齢者の便利な足に



勇壮なみこし宮入の儀が見物客らを魅了した「おかげ祭り」



県内外へ都城を広くPRするみやこんじょ大使を新設。第1号に宮田若奈さん



都城市公式フェイスブックページを開設。市内のさまざまな情報を発信



やまさき十三さん原作の「釣りバカ日誌」原画展を開催



豪華観光寝台列車「ななつ星」の第1便が都城駅に到着



スペシャル五輪で銅メダル。橋口美智代さんへ都城市長賞を贈呈

## 6月

○池田宜永市長が、福岡県福津市で就任後初のトップセールス

## 7月

○第7回全国モーソー母ちゃんの集い in みやざきが開催

○友好交流都市「ウランバートル市」へ高規格救急車を贈呈

## 8月

○はばたけ都城！ 6次産業化推進大会を開催

## 9月

○山之内SAにスマートICの設置が決定

○ウエルネス交流プラザ、来館者100万人を突破

## 10月

○吉都線全線開通100周年を祝い、都城駅で記念式典を開催

○都城大丸跡地の受け皿会社「株式会社ハートシティ都城」が、再生構想を発表。市立図書館や商業施設などを計画

○2年9カ月ぶりに新燃岳登山道の規制解除

## 11月

○本市出身やまさき十三監督の映画「あさひるばん」公開

## 12月

○本市出身の外交官、井ノ上正盛さんがイラクで殉職して10年。母校上長飯小で追悼式

# 財政状況

市では、皆さんの納めた税金などがどのように使われているかをお知らせするため、財政状況を年2回公表しています。今回は、平成24年度の決算状況と平成25年度の予算（9月補正時点）をお知らせします。

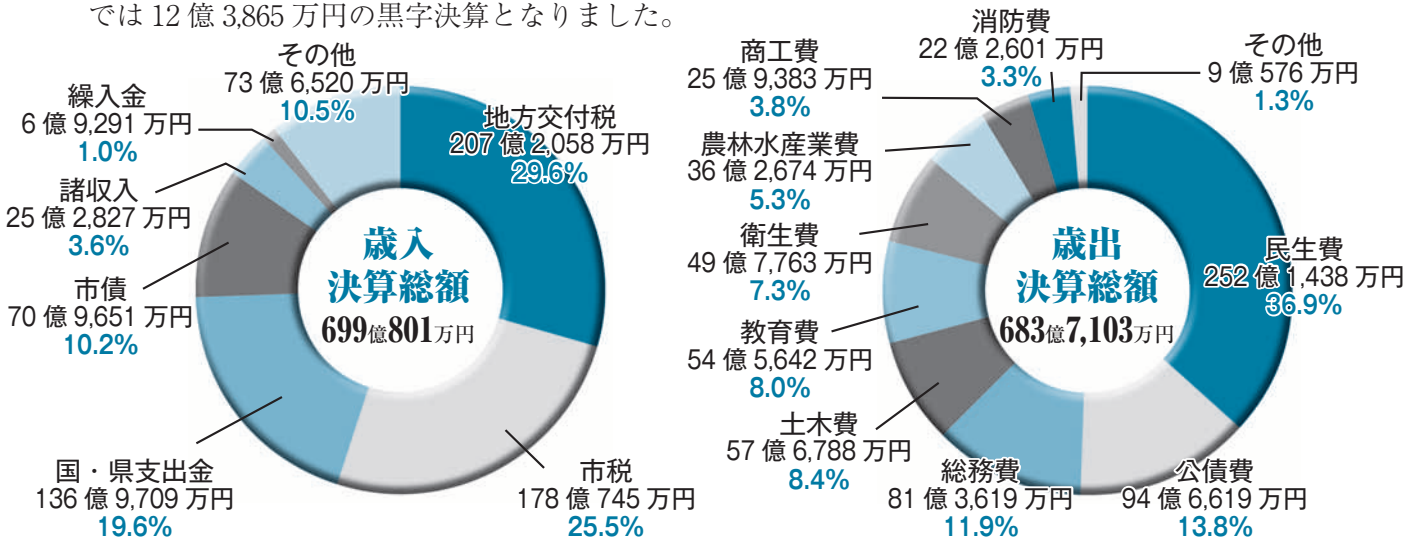
◎問い合わせ

一般会計・特別会計について 財政課 ☎ 23-2113

水道事業について 水道局業務課 ☎ 23-4510

## 平成24年度一般会計決算

形式収支で15億3,698万円の黒字、平成25年度へ繰り越すべき財源を差し引いた実質収支では12億3,865万円の黒字決算となりました。



| 会計名  | 平成24年度決算状況 |             | 平成24年度末市債の状況 |             |             |
|------|------------|-------------|--------------|-------------|-------------|
|      | 歳入         | 歳出          | 起債残高         | 交付税措置額      | 実質負担額       |
| 一般会計 | 699億801万円  | 683億7,104万円 | 750億2,669万円  | 544億4,583万円 | 205億8,086万円 |

| 特別会計            | 事業名         | 歳入          | 歳出          | 起債残高        | 交付税措置額      | 実質負担額       |
|-----------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
|                 | 特別会計        | 食肉センター      | 1億1,780万円   | 1億1,780万円   | 7億5,511万円   |             |
| 下水道事業           |             | 29億1,741万円  | 29億1,386万円  | 226億9,394万円 | 112億9,936万円 | 113億9,458万円 |
| 国民健康保険          |             | 220億791万円   | 220億254万円   |             |             |             |
| 後期高齢者医療         |             | 18億2,552万円  | 18億2,179万円  |             |             |             |
| 公設地方卸売市場事業      |             | 4,363万円     | 4,363万円     | 1億1,278万円   |             | 1億1,278万円   |
| 農業集落下水道事業       |             | 5億4,767万円   | 5億4,767万円   | 45億1,501万円  | 28億5,296万円  | 16億6,205万円  |
| 整備墓地            |             | 3,191万円     | 3,191万円     | 2億5,619万円   |             | 2億5,619万円   |
| 工業用地造成事業        |             | 1億103万円     | 1億103万円     | 4億8,860万円   |             | 4億8,860万円   |
| 介護保険            |             | 148億5,827万円 | 147億9,038万円 |             |             |             |
| 御池簡易水道事業        |             | 8,425万円     | 8,411万円     | 5,730万円     | 77万円        | 5,653万円     |
| 簡易水道事業          |             | 4億6,645万円   | 4億6,570万円   | 8億524万円     | 2億3,518万円   | 5億7,006万円   |
| 電気事業            |             | 3,200万円     | 3,136万円     |             |             |             |
| 山之口総合交流活性化センター  |             | 9,127万円     | 9,127万円     | 3,000万円     | 3,000万円     | 0万円         |
| 高城健康増進センター等管理事業 | 1億5,678万円   | 1億5,678万円   | 1億3,111万円   | 1億3,111万円   | 0万円         |             |
| 合計              | 432億8,190万円 | 431億9,983万円 | 298億4,528万円 | 145億4,938万円 | 152億9,590万円 |             |

|      |           |            |            |            |            |
|------|-----------|------------|------------|------------|------------|
| 企業会計 | 水道事業(収益的) | 22億9,038万円 | 19億9,286万円 | 91億5,816万円 | 91億5,816万円 |
|      | 水道事業(資本的) | 5億419万円    | 12億3,428万円 |            |            |

※交付税措置額とは、市債残高のうちその償還について、国が地方交付税に算入するとした額です。また、水道事業の資本的収支の不足額は、留保資金などで補てんしました



## 都城市の家計簿

平成24年度一般会計決算を、月額30万円の家計に置き換えると

### 収入

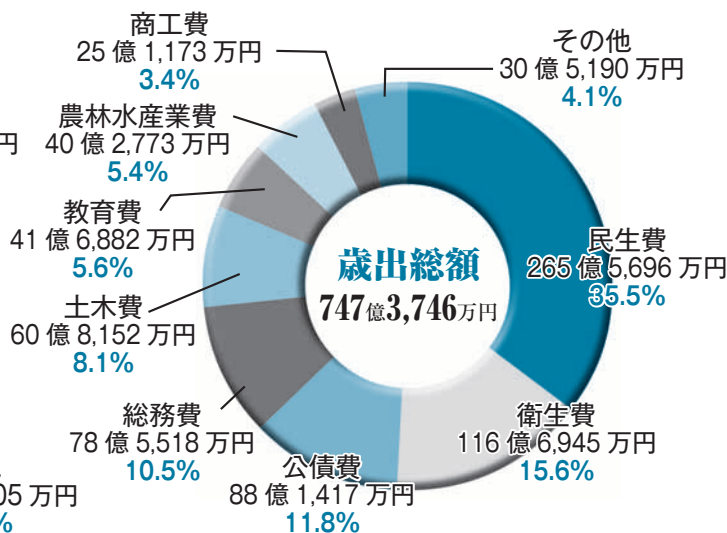
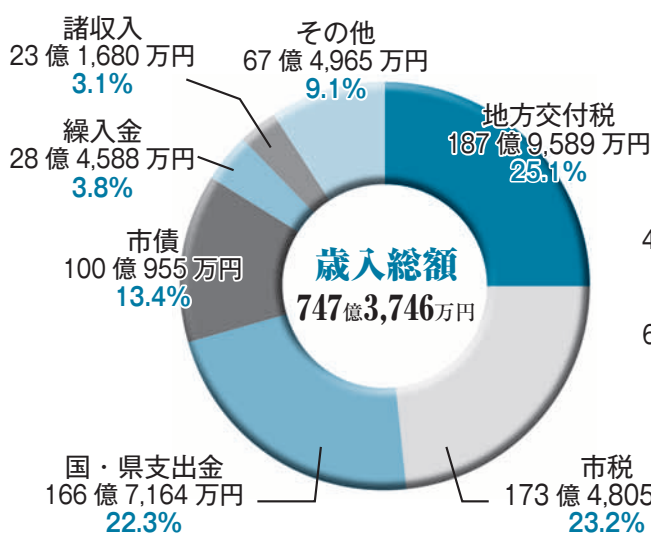
| 項目                | 金額      | 割合    |
|-------------------|---------|-------|
| 給料(市税など)          | 89,559円 | 29.9% |
| 子どもからの仕送り(地方交付税)  | 88,919円 | 29.6% |
| その他の収入(使用料・手数料など) | 22,948円 | 7.6%  |
| 親戚などからの援助(国・県支出金) | 58,780円 | 19.6% |
| 前月分繰り越し(繰越金)      | 6,367円  | 2.1%  |
| 預貯金の取り崩し(繰入金など)   | 2,973円  | 1.0%  |
| 新たな借入金(市債)        | 30,454円 | 10.2% |

### 支出

| 項目                     | 金額      | 割合    |
|------------------------|---------|-------|
| 食費(人件費)                | 49,000円 | 16.3% |
| 保険料や医療費(扶助費)           | 70,968円 | 23.7% |
| ローン返済(公債費)             | 40,623円 | 13.5% |
| その他の生活費(維持補修費など)       | 89,226円 | 29.7% |
| 預貯金(積立金)               | 11,597円 | 3.9%  |
| 家屋の増改築(投資的経費)          | 31,991円 | 10.7% |
| ※ 6,595円(2.2%)は翌月へ繰り越し |         |       |

## 平成25年度一般会計予算(9月補正時点)

当初予算(737億3,000万円)と比較して、10億746万円の増となっています。



## 用語解説

### 〔歳入〕

- **地方交付税**／国税のうち所得税や法人税、酒税、消費税、たばこ税の一定割合を国が地方へ再配分する税
- **市税**／個人・法人市民税や固定資産税、軽自動車税など

- **国・県支出金**／特定の目的の事業に充てるための国や県からの補助金など

- **市債**／建設事業や災害復旧事業などの財源となる借入金

- **繰入金**／一般会計や特別会計、基金などの会計間の資金のやりとり

- **預貯金**／子どもや高齢者、障がいのある人などの福祉全般の経費

- **総務費**／選挙や戸籍、徴税、庁舎管理などの経費

- **公債費**／市債を返済するための経費

- **教育費**／教育やスポーツ振興、文化財保護などの経費

- **土木費**／道路や公園整備、住宅管理などの経費

- **農林水産業費**／農業や林業振興などの経費

- **衛生費**／清掃や保健衛生などの経費

- **一般会計**／道路整備やごみ収集、福祉サービスの提供などの事業を行うための会計

- **特別会計**／介護保険事業や国民健康保険事業など、特定の収入(保険料や使用料など)でその仕事の支出を賄う会計

- **企業会計**／その仕事自体に収益(使用料)があり、その収益で支出を賄う独立採算性の会計

- **形式収支・実質収支**／形式収支は歳入決算総額から歳出決算総額を差し引いた額、実質収支は、この額から翌年度へ繰り越すべき財源を控除した額